

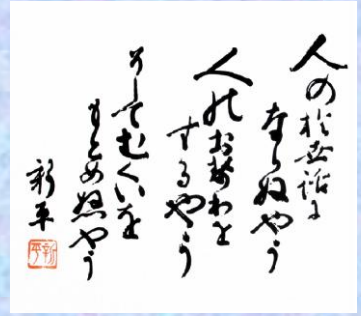


後藤新平記念館通信

奥州市立後藤新平記念館

R7 年 4 月号

【自治三訣】



【令和 7 年度第 1 回企画展】 （高野長英・後藤新平記念館合同企画）

高野長英と後藤新平 「先見の明」を持つ二人の男たち ～リスペクト高野長英～

今年度第 1 回の企画展が 4 月 22 日（火）から 8 月 24 日（日）まで開催されます。今回の企画は高野長英と後藤新平という、郷土が生んだ二人の先人の関係性を「先見の明」というキーワードで紐解いていくものです。この企画展は高野長英記念館、後藤新平記念館それぞれが所蔵する関連資料を互いに貸し出し合い展示する初の合同企画展として開催いたします。企画展では元老西園寺公望の書を始め大変貴重な資料も公開されます。ご来館いただき後藤新平の高野長英に対する思いを感じ、そして後藤新平に関わる華麗な人脈を見ていただきたいと思います。

公開資料紹介



【宇和島訪問記念写真】当館所蔵

大正 14 年後藤新平少年団日本連盟（ボーイスカウト）総裁時、高野長英が身を寄せた愛媛県宇和島市を訪問。長英開学の学塾「五岳堂」前で撮影された記念写真。前列左より 3 人目後藤新平、前列左より 2 人目は伊予宇和島藩 9 代藩主伊達宗徳九男二荒芳之伯爵。現在学塾跡には後藤新平の筆による碑が建てられています。



【高野長英伝献辞 西園寺公望書】高野長英記念館所蔵
昭和 3 年『高野長英傳』が発刊された際、元老西園寺公望より献辞された書。「其の身を獻（けん）ず」（身命をささげて他のために尽くす）。高野長英伝には他に後藤新平、斎藤實による献辞があり題字の為に揮毫した掛軸も今回公開いたします。

【主な展示資料】

- ◇ 「錦絵 明治座新狂言 高野長英記」歌川豊斎
明治 32 年明治座で上演され話題となった「高野長英記」（竹柴其水作）の錦絵
- ◇ 追贈辞令
長英の名誉回復となった宮内省発出辞令
- ◇ 『高野長英傳』献辞
後藤新平書「識達中外明通千古」
斎藤實書「志存四海」
- ◇ 『国家衛生原理』後藤新平
明治 22 年出版 新平の基調となる著書



歴史探偵

3 月 26 日、NHK 歴史探偵で放送 100 年スペシャル「後藤新平の大風呂敷」が放送され数々の業績が紹介されました。反響は大きく当館へも番組を見てきたという遠方からの来館者も数多く見られました。

ごあいさつ

4 月 1 日付で当館の館長に新しく着任しました後藤康といひます。市民に親しまれ、全国、そして世界の皆さんに来ていただける記念館を運営していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

